

## 第5回和歌山県弁論大会

12月9日(水)、第5回和歌山県弁論大会が高野山大学で開催され、本校から運営として5名、弁士として4名の生徒が参加しました。その結果、1年A組の小林ほのかさんが、来年度開催される第45回全国高等学校総合文化祭(紀の国わかやま総文2021)への出場権を手に入れました。

また、前日の8日(火)は大会リハーサルの後、高野山の町並みを案内してもらいながら、高野山高校の生徒との親睦を深めました。来年度の全国大会に向け切磋琢磨してください。



## クリーンアップ運動

～学校周辺を美しく～

12月11日(金)午前中、日頃利用している加茂郷駅や学校周辺の地域の清掃活動に取り組みました。この活動は、地域に根ざし、地域に貢献する学校づくりを推進するために毎年実施しています。生徒たちは、朝9時にグラウンドで出発式を行った後、5つのグループに分かれて学校周辺の地域の清掃を行いました。学校に戻ると、食物科の3年生が作ってくれた豚汁で冷えた体を温めました。



## 校内球技大会

～白熱した戦いが繰り広げられました～

12月10日(木)、午後から校内球技大会がグラウンドで行われました。種目はドッチボール。試合は学年対抗で行われ、各学年ともクラスを超えて一致団結し、熱い戦いがコートの中で繰り広げられました。試合の結果は、3年生チームが見事に優勝。最後には、学年の枠を超えた生徒チームと先生チームが対戦し、生徒チームが勝利しました。大いに盛り上がりを見せた大会になりました。みなさん!お疲れ様でした!!



【試合結果】

- 1位 3年
- 2位 2年
- 3位 1年

## 着付け講習会

12月3日(木)、「さくらきもの着付け学院」の先生方にご協力いただき、着付け体験を行いました。伝統的な服装である着物ですが、今は儀式的折に装着する程度で、なかなか馴染みが薄くなってしまいました。参加した生徒の皆さんは、この体験で着物の良さを再発見してくれました。



## 出前授業「選挙の大切さを知ろう」

12月16日(水)、海南市選挙管理委員会の朝井委員臨席のもと、事務局の藤坂さんを講師にお迎えして、2年生を対象に選挙のしくみについて学習する出前授業を行いました。生徒たちは、実際の記載台や投票箱を使って「模擬投票」を体験し、選挙が告示されてから投票日までの流れを学習しました。18歳になると選挙権を得ます。今から自覚を持って、主体的に関わってください。



## 認知症サポーター養成講座

12月15日(火)、2B福祉技術Iの授業で、認知症についての理解を深めるために、海南市高齢介護課の職員の方に来ていただき、認知症サポーター養成講座を開催しました。



## 課題研究発表会

12月21日(月)、3年生の課題研究発表会が行われました。生徒たちは、「課題研究」の授業の中で1人ずつテーマを決めて取り組んできた研究の成果を、パワーポイントを使って発表しました。発表後に見せてくれた、生徒の“ホッとした”“やりきった”という表情がとても印象的でした。

